

個人情報漏えいに関するお詫びと報告

2025.12.18

吉備高原医療リハビリテーションセンター（以下、「当センター」という。）において、下記のとおり個人情報を漏えいさせる事案が発生しました。患者様をはじめ関係者の皆様におかれましては、多大なご迷惑とご心配をおかけする事態になりましたことを心よりお詫び申し上げます。今回の事態を重く受け止め、個人情報の取り扱いに係る適切な管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。

記

1 事案の概要

患者様の個人情報が記載された義肢巡回カードなどが入ったクリアボックスファイルをゴミと誤って廃棄した。

2 漏えいした個人情報

患者氏名、生年月日、性別、住所、医師名、負傷年月日など傷病に関する情報

3 発生原因

当センター医療ソーシャルワーカーの個人情報の取り扱いに関する管理不足と認識不足

4 再発防止対策

- (1) マニュアルなどで定められたルールである自席で個人情報の書類の使用が終われば、セキュリティの高い保管場所に戻すことを遵守徹底するよう周知し、持ち出しについては、都度、マニュアルに則った申請書兼通知書により管理することとした。
- (2) 個人情報漏えい時のマニュアルに則り、漏えい事故発生時の対応について、速やかに報告することを周知徹底した。
- (3) 退勤時及び離席時に書類が放置されることが無いよう同室内の職員がダブルチェックするようにした。
- (4) 今回発生した案件を踏まえ、個人情報の取扱いについて全職員向け研修を行い、理解を深めることにした。

令和7年12月

吉備高原医療リハビリテーションセンター

院長 古澤 一成